



第8回世界宗教者平和会議
(WCRP)

報告者： 後藤昌代

WCRPの目的

1. 世界宗教者平和会議の諸宗教が、従来の排他独善的なあり方を深く反省し、**寛容の精神に基づく積極的な出会い**を推進する。
2. 世界宗教者平和会議の諸宗教間の対話と相互理解から生まれる英知を結集し、**平和のための宗教協力**を行う。
3. **国連と協力**し、人権抑圧、環境破壊、民族・地域紛争、武器輸出、貧困などの平和を疎外する地球的諸課題の解決を目指して、その研究を行うと共に実践的に行動する。
4. 世界の地域・民族紛争の平和的解決と和解のため、**諸団体と提携しつつ積極的に共働**する。
5. **生命の大切さと人間の尊厳を認識**し、他者への援助や奉仕を積極的に行う。
6. 真に地球的視野で行動できる人づくりを目指して**宗教に根ざした平和教育**を行う。

第8回世界宗教者平和会議の概要

- 世界の様々な宗教の代表者が集まり、紛争解決や軍縮、貧困の克服などを話し合う
- イスラエル、イラク、パレスチナ、中国など約**100カ国**・地域の宗教関係者ら**約2000人**が参加。
- 今大会のテーマ
「**平和のために集う諸宗教 あらゆる暴力を乗り越え、共にすべての命を守るために**」
- **大会テーマソング『この道』**。ウィリアム・ベンドレイ・WCRP国際委員会事務総長が作詞し、米国・ウッドストック出身のスティーヴ・ゴーン氏が作曲。



Religions for Peace

8th World

VIII World Assembly of Religions for Peace

"Religions for Peace : Confronting Violence & Advancing Shared Security"

August 26-29, 2006; Kyoto, Japan



天台座主の渡辺恵進

宗教が争いの直接、間接の原因となっていることが指摘されております。それ故世界各地の多くの宗教者がWCRPの理念に賛同し、宗教間対話を通じて相互理解を一層深め、平和実現への協力と具体的活動を進めることは、現在における緊急にして最重要な課題であり宗教者の責任であると思っております。

宗教者は神の正義や仏の智慧を説く前に、神の愛や仏の慈悲を実践する平和の名にふさわしい者であるか深い自省と決意を新たにしなければなりません

小泉内閣総理大臣演説

長い紛争の歴史を持つこの地域(イスラエル、パレスチナ、ヨルダンなど)の人々には、それぞれに言い分があると思いますが、憎しみと暴力の連鎖を防ぐためにこの地域の人々が選択すべき道は、**宗教の違いや習慣の違いを乗り越えて、共存共栄していくことしかない**と思います

エル・ハッサン・ビン・タラールヨルダン 国王王子・WCRP国際委員会実務議長

- **アジアの平和構築に対する日本の貢献への期待**
- **互いに価値を認め合う真の国際化を進めるべきであること**
- **イスラム教に対する偏見の問題などを指摘**

世界宗教者平和会議事務総長、 ウィリアム・F・ベンドレイ博士

- 今日、私たちの宗教は、**宗教原理主義者、短絡的な政治か、センセーショナルな話題を求めるメディアにハイジャック**されている。
- 宗教は違えども、みんなで意見を出し合い、平和のために協力することで、私たちは**宗教という乗り物をハイジャックの手から救い出せる**。
- 私たちは、自らの信仰に忠実であり、なおかつ、**お互いに協力することも可能**である。

ハタミ前イラン大統領

暴力が聖なる使命を果たしてはならない。すべての宗教は寛容性や倫理を共有している。**文明間の対話**で憎しみを愛に変えていこう。

20世紀の世界は、搾取システムである資本主義が大戦を生み出し、戦後は共産主義のイデオロギーが世界に冷戦をもたらした。21世紀は、自分と仲間以外は敵であり、敵に対して暴力を行使することは正当化されるとする「**新しい暴力の論理**」が生まれた。このような理論を越えた文明間の対話や宗教間の対話が必要である

ハタミ前イラン大統領は「**文明間の対話**」を提唱している。



World Religions for Peace理事長・イスラエル諸 宗教評議会創設者デビッド・ローゼン師

- WCRPは異なる宗教指導者にとって極めて**貴重**
な対話と共同行動の機会を提供している。
- **異なる宗教指導者の意見が自由に述べられ、し**
かも共同声明が発せられるということは非常に
大きな意味を持つ。
- **中東和平のプロセス**に宗教者のかかわりが少な
い。
- 宗教者は**‘接着剤’**として問題解決の一部になら
ないといけない

持続可能な開発研究部会!「日本の暴力についての私的発言」

私は最近、世界でも最も裕福で経済大国世界第二位である日本で、規模は違うもののアフリカなどで大きな問題とされている抑圧、餓死、貧困などのあらゆる暴力が起こり、それが死に至っているのを見ている。暴力の結果、人が死ぬということ自体、アフリカなどの国とまったく同じ状況だと感じる。

- たとえば、『勉強しろ』と父親に何度も言われて(抑圧)、それに耐え切れずに自宅に火をつけて家族を殺害した事件、一緒に生活している前妻の子供に食べ物を与えずに餓死させた事件、生活苦(貧困)のために生まれたばかりの子供を置き去りにして死亡させた事件など、日本では日常茶飯事に起こっている。
- 『死に至る暴力』が絶えないのは、社会秩序の乱れ、いや崩壊であり、モラルの低下である。しかし、これは世界全体に蔓延した『魂のやまい』と言えるだろう。それゆえに、この問題は発展途上国特有の問題としてではなく、先進国をも含めた**人類共通の問題として再定義し、宗教、政治、社会といった三位一体の観点から、対応策を講じていかなければならない。**

マザーテレサが1981年来日された時の日本 に向けたメッセージ

- 「汝、隣人を愛せ」とは愛が身近な人々から始まるということであり、日本の貧困を見捨てて海外の貧困を救済するの輩は偽善者なのです。日本人なら、まず日本人に手を差し伸べるべきです。
- 日本に来てその繁栄ぶりに驚きました。日本人は物質的に本当に豊かな国です。しかし、町を歩いて気がついたのは、日本の多くの人には弱い人、貧しい人に無関心です。物質的に貧しい人は他の貧しい人を助けます。精神的には大変豊かな人たちです。物質的に豊かな多くの人には他人に無関心です。精神的に貧しい人たちです。愛の反対は憎しみとおもうかもしれませんが、実は無関心なのです。憎む対象にすらならない無関心なのです。



実務向上会合 - Workshop 9 子供に対

する暴力に立ち向かうための諸宗教の集結

(質問1) 子供に対する暴力を減らすために、宗教者として何を考えるべきか。

(質問2) 子供に対する暴力を減らすために、宗教者としてどのような行動をとるべきか。

(質問1のグループ回答)

- 日本にはキリスト教、カトリック教、仏教など多くの宗教が存在しているため、「子供への暴力を減らすため」に役立つ宗教的な教えを、それぞれの宗教の教義教理から学ぶこと。
- 現在、日本に起こっている「子供への暴力」の現状を把握する事

(質問2のグループ回答)

- 各教会などにおいて政治家や、教職者や父兄に対し、それぞれの目的ごとに勉強会や法座などを開いて、「子供への暴力を減らすため」に宗教的な教えや理念を伝える。
- 宗教者が一致団結して、日本の教育基本法に規律やモラルなどを含めた「霊性」を取り入れるように政府に働きかけること。

全体会議V

イスラエル主席ラビのヨナ・メツガー師

- モーセが十戒を授かるときに神から履き物を脱ぐようにと言われたエピソードを紹介。その意味は、履き物を脱ぐことによって、人は熱い砂の感触や痛みを感じるように、人の痛みを感じることができるから。
- 「イスラエルは神によって与えられた国である」ことを語り、それもそれがイスラムの聖典コーランの一説に書かれていると主張。

Surah (Chapter 5, verse 21)

O my people! Enter the holy land (Palestine) which Allah has assigned to you and turn not back (in flight) for then you will be returned as losers

(日本語) 第5章21節

さあ、**皆の衆**(モーゼがその民に向かっていった時のこと)、**アッラー**が特にお前たちのために指定して下さった**聖なる土地**(パレスチナ)には**行って行け**。途中でくるりと向きを返し、引き返してきて大損するでないぞ。

パレスチナ自治政府最高裁判事であるシェーク・タシール・タミミ師

- コーランの引用は「**ゆがめた理解**だ。この場を政治目的に使うべきではない」と強く反論
- イスラエルにより多くのパレスチナ人が犠牲となったこと
- **分離壁**(アパルトヘイト(民族隔離)の壁)がパレスチナ人に対する「**暴力**」となっている

韓国代表

- 北朝鮮の宗教組織に属する6名(仏教やキリスト教の信者)に対して**日本政府が渡航許可を出さなかった**ことを大きく非難
- 朝鮮宗教者会議は、「日本政府によって取られた違法で無責任な措置は、国際関係の中でも前例を見ない、**宗教に対する抑圧**以外の何ものでもない」と主張

声明文



- 戦争を止めさせる
- より公平な社会を築く
- 正義の平和のための教育
- 貧困の撲滅
- 未来の世代のための持続可能な開発

さまざまな出会い



さまざまな出会い



A world map is shown in a light beige color, centered on the Atlantic Ocean. The map is a simple outline of the continents. Overlaid on the map, in the center of the Atlantic Ocean, is the text "THE END" in a bold, dark red, serif font. The text has a slight drop shadow effect.

THE END